

東小学校区

	まちづくりの取り組みアイデア			その他
	市民	協働	行政	
道路		<p>歩行者復元の歩道作り</p> <p>(歩道、愛知池) 道路の ゴミ処理 そうじ</p> <p>街路樹を 植える</p> <p>遊歩道の 中道地点に トイレを作る。</p>		<p>●スマートIC</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然はかなり痛手を被ると思われるので、そのエリアは開発すべきではない。 費用対効果がない <p>行政と市民 対話 情報交換</p>
公共交通			<p>●くるりんばすの利用向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者に使いやすいとする くるりんばすコース見直しーバス停、本数・ドライバーに聞き取りして効率UP 行きは良いが帰りが大回り過ぎる為、コース交差点を増やすことで解消して欲しい 	
安全・安心		<p>深き水を 防災用に 保つ</p>		
土地利用	<p>●水田・畑・竹林の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民参加による緑化事業。各家庭で花・樹林を2本栽培、1本は各家庭で残る1本は公共施設・道路の街・街路樹として利用。プランター残より再生処理し東部丘陵の保全再生で有効利用 地域内にどのような市民活動があるのか把握する 市民にいろいろ求められても高齢化しているの出来る事は限られる 	<p>●水田・畑・竹林の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 水田地帯に冬も湛水する地域を設けて水生生物を守り育てる 今ある生産緑地は大切にすべく、農業政策にもっとアイデアを盛り込む(・家族農業を大事に・若者の就農先を増やす・小規模農家普及) 竹林管理隊を市民から募集し定期的に管理をお願いする(高齢者の仕事にする等) ●買物が便利な生活 ●物で不便をしている場所には小規模なお店を作ってもらっても良い 	<p>●水田・畑・竹林の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹林に対して市として強い問題意識を持つ。雑木林の常緑樹の整理をしないと暗い林になっていく 	<p>●工業団地</p> <ul style="list-style-type: none"> 工業団地を作れば雑木林がけずられてしまい、持続可能な緑地とはならない 工業団地を作ることにより、多くの自然が失われることはよくない。
暮らしやオキ		<p>エコな暮らしの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 草木だけを燃やし灰にする焼却所がある よい ・自然の多いところなので、木や草を分別 堆肥化するように(燃やして処分するというエネルギーの無駄遣いはやめる) 		
景観 (歴史・文化)	<p>ため池の 水源を 活かした 市民農園</p> <p>ため池を 地域の資源 として 活用</p>	<p>日進 イベント (自然環境)</p> <p>音楽を いかに イベント</p>	<p>アート・森の イベントで まちづくり</p> <p>環境+アートによる イベント きっかけづくり</p>	
公園	<p>●緑地活用 ・森林公園 場へ</p> <p>池干しを きっかけとして 愛着をもてるよう</p> <p>ヘイケ ボタルが 育つ自然環境 は、地域の文化</p>	<p>●東部丘陵の自然公園の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 東部丘陵の自然公園の活用を! 北山公園丘の上の公園は良く利用される 	<p>●園整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 池の周りに周回路をつくって散歩できるようにしたい にかくキャッチャーで集まりやすい公園が良い! ●駐車場が少ない(多目的な公園) 御嶽山をもっと憩いの場として使えるように ●公園のPRが足りない ●水道やトイレ 	<p>●緑地保全</p>
緑・水	<p>●若い力の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 高校生クラブ活動授業として参加 観察隊ゴミ拾い ●大学サークル活動と一緒に ●市民企画でエコツアー子どもも参加! ●若い人の声を聞く参加しくみ作り ●新しい活動団体が生まれるように ●田んぼやビオトープの活用 ●マイ田んぼすすめ ●ビオトープでコミュニティづくりの仕掛けとして 	<p>●市民・行政・専門家・企業等の協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アイデアの共有化合意形成 ●市民・行政・専門家・企業が参加 ●市民活動に市の職員が参加して理解を深めて、行政に活かして欲しい ●環境教育の啓蒙 ●観察会等を開催し、環境との関わりを学べる講座を設け、日常的に人育てをする。 ●企業との協働 ●竹を使った商品開発 ●企業も協力⇒お金より人の確保 ●あじさいの植栽 ●日進の花あじさいを各地で植える(市役所が音頭をとって) ●もっとあじさいの町へ! 	<p>●緑地保全・現計画の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東部丘陵保全に向け(自然公園にする一歩として)保全指定区域を設定する ●川 ●河川の名称を看板で明示し、管理者明示する ●岩藤川上流にあじさいが植えてある(ネコヤナギの成育場所) ●ハード整備 ●行政のポリシーを持つ ●緑の保全に関する予算の確保 ●緑のフットパスをつくる ●しかけ ●休耕田・畑の活用・耕作放棄地⇒農業者の確保。生産緑地を大切に 	